



ヤングケアラー支援・基金制度・碓氷峠鉄道遺産群世界遺産登録について

まつもと つぎ お
松本 次男 (清風クラブ)

ヤングケアラー支援について

問 教育委員会と保健福祉部との連携は。

答 (保健福祉部長) ヤングケアラーが心配される児童生徒がいる場合には、教育委員会から保健福祉部へ情報共有がされています。

問 高校生等への対応は。

答 (同部長) 本人などからの相談を子ども課内の「家庭児童相談」で受けています。また、学校など関係機関と連携を図りながら対応します。

問 「ヤングケアラー支援条例」の制定とホームヘルパー派遣などの支援策が整う。コーディネーターの配置が必要では。

答 (同部長) 現在、相談支援体制の強化を図る児童福祉及び母子保健の包括的支援を行う「子ども家庭センター」の設置に向け準備を進めています。コーディネーターの配置は、子ども家庭センターの準備を進める中で検討します。

碓氷峠鉄道遺産群世界遺産登録について

問 有識者検討会議の構成と役割は。

答 (みりよく創出部長) 碓氷峠交通史、鉄道、交通史、文化財保存修理、鉄道構造物などの専門家6人で構成。世界遺産登録に向けた手法などの研究・検討を行います。

問 登録までの期間を何年程度見込むのか。

答 (同部長) 「富岡製糸場と絹産業遺産群」も10年以上かかっており、早くても10年以上の期間が必要と考えています。



国重要文化財の旧丸山変電所



市における環境保全の取り組み・公共施設等総合管理計画について

うさみ まこと
宇佐美 誠 (新風新政会)

市における環境保全の取り組みについて

問 ゼロカーボンシティあんなか宣言は、市独自でなく、議会や商工会との宣言で全国的にも画期的だが、宣言後に始めた事業は。

答 (市民環境部長) 市有施設におけるエネルギー使用状況を把握し、温室効果ガス削減目標を掲げ、建築物の新築及び改修は省エネ性能向上を図るため照明や空調設備の適正使用に向けた取り組みを進め、電気自動車用急速充電器の設置を計画しています。

問 崇台山の里山が自然共生サイトに登録されたが、目標としている「30by30」の概要は。

答 (同部長) 30by30については、環境省が主体となり取り組む、2030年までに陸と海の30%以上を保全する世界目標です。また、自然共生サイトについては「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を国が認定するものです。

公共施設等総合管理計画について

問 計画中、公共施設保有量は12市中上位3位。調査基準を最新にした場合の変動は。

答 (企画政策部長) 総務省が公表する経年比較表を基に、令和2年国勢調査人口に基づく住民1人当たりの延床面積を計算すると、群馬県内12市中、4番目に高い水準です。

問 廃校等の公共施設の利活用について、行政改革審議会に諮問し審議しているが、現在の見通しは。

答 (同部長) 行政改革審議会での審議内容は市ホームページに掲載していますが、去る2月16日開催の審議会で「未利用施設の利活用について」の審議は終了しました。

問 答申を受けた後、公共施設マネジメントの立場として考えていることは。

答 (同部長) 答申後の統廃合推進、民間への提供推進は、答申内容を踏まえ、公共施設の在り方等を検討していきます。また、例えば、遊休市有資産の一つである廃校の利活用に向けた準備を進めていきます。